

ケーブル用 耐火塗装サービス



日本での耐火ケーブルの一般的耐火性能は、**840℃で 30分**です。
一般(通常)火災では、850℃に達する時間は30分程度であり、最高温度は1000℃程度になるといわれております。しかしながら**炭化水素が含まれた火災(石油系火災)**では、**約20分で1000℃付近**まで上昇するといわれております。

弊社は、ノルウェーにある **Fire Security 社** の代理店であり、既設ケーブルをこの塗装サービスを行うことで **IEC60331** に準拠したもの以上の耐火性能を持つケーブルと変化させます。

耐火性能

塗料名 : **FS1**

1600℃ 20分

1100℃ 60分

1000℃ 90分

750℃ 120分



施工は簡単！ 塗料を吹き付けるだけ！

膜厚は **0.7mm以上、1mm** 程度塗ります。



FS1 という塗料は、火災時に **100倍**まで**膨張**し、内部のケーブルを守ります。

水性で、無毒、伸縮性、付着力の高い膨張性耐火塗料になります。

炭化水素系の火災を想定した実験



30分後



ケーブルダクト全体が炭化しているように見えますが、**ケーブルには全くダメージがありません。**



塗装色など変更することも可能。

白色で施工後に、色をペイントすることも可能。

上記製品のお問い合わせは、下記までお願いします。



極東貿易株式会社

資源開発部 開発機器課

担当： 小野崎, 新貝

Tel : 03-3244-3774

E-mail : onozaki@kbk.co.jp